

第2章 理念と目標

～ 理念と目標 ～

1 計画の理念

社会福祉法は、第1条の「目的」で、福祉サービスの利用者の保護及び地域における社会福祉の推進を、また第3条の「福祉サービスの基本理念」では、個人の尊厳の保持を掲げていますが、その内容は、福祉サービスの利用者が心身ともに健やかに育成され、またはその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるように支援するものとして、良質かつ適切なものでなければならないとしています。

これからの「地域福祉」は、だれもが、地域でその人らしく安心して暮らすことを目的とした展開が求められています。

そのためには、これまでのような公的サービスのみではなく、それぞれの身近な生活する場での福祉環境において、市民が主役となり、多様な福祉課題を発掘し、市民自らの発意によって問題解決へ取り組むことが必要不可欠です。

社会情勢が大きく変化し、市民生活が多様化するなかで市民・民間団体・市がそれぞれの責任のもと役割分担するとともに、協働による新たな支えあいを推進することで地域福祉活動の実現が可能となります。

この計画では、東大和市に関わるすべての人々が一体となって、だれもが安心してすこやかにいきいきと暮らすことができる福祉のまちづくりを進めることを目指して、次のように理念を定めます。

地域で支えあい、安心・すこやか だれもが輝く、いきいき福祉のまち

2 計画の目標

本計画では、理念を実現するために次の目標を掲げます。

1 わたしたちのまちといえるように

東大和市に関わるすべての人がこのまちに住み続け、生活し続けたいと思い、わたしたちのまちといえるような地域福祉社会を目指します。

2 すべての人が暮らしの主体者として実感できるように

日々の暮らしのなかでだれもが自立した生活を営むためには、互いの人格を認めあい、自分の役割を担うことが必要です。このため、年齢・性別や障害の有無にかかわらず、だれもが自分の意思を表し、あらゆる場面で参画の機会が保障され、その意思に基づいた行動によって、行政との協働による地域の特色を生かしたまちづくりができるような地域福祉社会を目指します。

3 健康で文化的な生活がおくれるように

生涯にわたり健康で文化的な生活をしていくことは、すべての人の願いです。このため、「自分の健康は自分で守る」という意識を強くもつとともに、普段から健康に注意し、予防意識を持ちながら生活することを重視する地域福祉社会を目指します。

また、たとえ今、健康でないとしても、いきいきとした生活がおくれるようサービスの充実と社会環境の整備を行います。

4 自立した生活がおくれるように

年齢・性別や障害の有無にかかわらず、住み慣れた地域で自立した生活をおくことはだれもが願っていることです。自立した生活とは、単に経済的・身体的に自立しているということだけでなく、精神的にも、社会的にも、生活面でも自立しているということです。

家族や友人らとともに地域で自立した生活をおくるために、さまざまな支援サービスが充実されるとともに、自立能力を高める機会が保障される地域福祉社会を目指します。

また、だれもが、地域でその人らしく安心して、暮らすことのできるまちを目指します。

5 生涯にわたり、生きがいをもちつづけられるように

人生を豊かにおくるためには、すべての人が生涯にわたって生きがいを持ちつづけ、自己実現できる機会が保障されなければなりません。このため、子どもも、おとなも、障害のある人も、介護している人も、子育て期にある親も、さまざまな社会活動に参加できるような社会環境を目指します。

6 個人の意思を尊重できるように

だれもが地域でその人らしく安心して自立した生活をおくることができるようにするためには、本人の“求めと必要に応じた”福祉保健などのサービスが選択できるようにすることが必要です。そのために必要なサービスが効果的に提供で

きる環境が整備された地域福祉社会を目指します。

また、すべての人の権利擁護や意思の尊重ができる社会環境を目指します。

7 未来を担う子どもたちがすこやかに成長できるように

生命を次代に伝え育んでいくことや、家族の大切さ、家族を支える地域の力が、これから子どもを生き育てていく若い世代や子どもたち自身に受け継がれ、自然に子育ての喜びや大切さを感じることができるよう、すべての子育て家庭を対象とした支援策の充実を目指します。

また、子どもを安心して生むことができる環境が整備された地域福祉社会を目指します。

8 すべての人が支えあい、参加する地域福祉社会を目指して

地域に関わるすべての人たちが、その地域ごとの課題を市民発意によって解決することで、安心・すこやか・いきいきとしたまちがつくられていきます。このため、地域の身近な生活環境での支えあいによる人間性豊かな地域福祉社会を目指します。